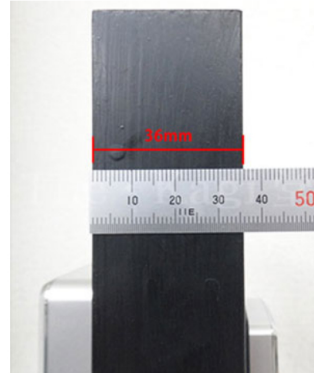


⚠️ 取付け作業前にご確認下さい。

- 錠前製品の特質上「未開封」「未使用」であっても、返品交換をお受けできない商品がございます。必ず、実際に設置されている錠前と、交換用製品の形状や寸法が適合しているかご確認下さい。
- 作業中はストッパーなどでドアを開けた状態で行って下さい。
- 取付けされている固定ネジは再利用します。無くさないよう保管して下さい。



1. 「MIWA NDR」からスマートリムロックに取替える流れを説明していきます。NRDの場合は室内側の固定ネジを外し、錠前本体を外しておきます。対応錠前外から設置を行う場合は、付属の設置台紙に従って、工具で貫通穴を開けて下さい。

2. まずは、スケールを使い、扉厚を確認しましょう。扉厚によって取付けに使用する固定ネジが異なります。(※手順7参照) 上図では設置する扉厚は「DT36mm」ですので「M5×30 皿ネジ」を使用します。

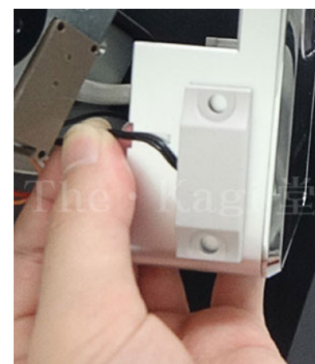
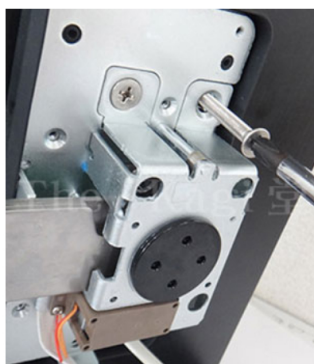
3. まずは、室外側に、室外部リーダー本体を取付けます。リーダーケーブルは中心の欠切穴に通してから、ネジ脚4本をそれぞれの穴に通します。
※作業中はリーダー本体が落ちないように注意しましょう。



4. 次に、室内側に室内部リーダー本体を取付けます。まずは、ベースプレートの下部にある長方形型のスリットに、室外部リーダーのケーブルを通しましょう。

5. ベースプレートの上にデットケースを重ね、手順4でベースプレートに通した室外部リーダーのケーブルを、デットプレート右下側から同様に通します。

6. 図は、手順5までの室内部リーダーの状態です。
接続リーダーが挟まれて圧迫されないように、十分に注意して下さい。



7. 室内側より、室外部リーダーとベースプレート
を付属ネジで4ヶ所を固定します。
ネジを強く締め過ぎて扉がゆがまないように注意
しましょう。



10. ベースプレートに室内カバーを被せます。
室内部ケースは、マグネットサムターンを外した
状態で、室外部リーダー・デットケース・マグネ
ットセンサーの各ケーブルを挟み込まないように
取付けます。
接続リーダーが狭まれて圧迫されないように、十
分に注意して下さい。

8. 次に、ベースプレートに通した接続ケーブル
を室内部リーダーケースの基盤コネクタに接続
します。
図に従って、指定の位置に各ケーブルを確実に接
続します。
接続時は、コネクタ部品に不備が起きないよう
十分に注意してください。



11. 室内カバーとベースプレートを3ヶ所のネジ
で固定します。

9. 室内部ケースのストライク(受座)を設置する
位置に、マグネットセンサーを取付けます。
室内ケース側面の切り込みにマグネットセンサ
ーのケーブルを引っ掛けに、センサーを貼付けま
す。



12. 電池を入れて動作確認を行う。
電池ボックスに、エボルタ単4電池を入れます。
正常に接続できていればメロディが流れ、室外リ
ーダーの「iNAHO」ロゴを押すとカードマークが
作動します。
それらが確認できたら設置は完了です。

⚠ 各種設定での注意点

「SET」ボタンを使用する各種設定は、必ずスマートリムロック本体が「開錠状態」の場合に行って下さい。本体の状況は、下記の開閉の音を参考にして下さい。

- 施錠 動作音:ピリリ♪ と短い音
- 開錠 動作音:ピリリ♪と長い音

[▲ページトップ](#)